

**今回の極東ロシア訪問速報**

プーチンの来日時に話し合った日ロ経済関係の動きは日本側の積極的な動きにも拘らず、極東ロシア地区は無関心といった状況であった。

それよりも、APECの開催に向かって、史上空前の予算が、この地域に下りてきて、長年の懸案事項で不渡手形になっていた課題が一挙に解決へ向かって動き出しているという状況にある。

また、中央政府の政策による不況を如何に乗り越えるかといった動きが、中古車販売の業者だけには見られるが、この業界も前回訪問した時に比べると、格段の差で悪くなっている。

今後の極東ロシアは、ロシアの一部としてではなく日本まで含んだ極東アジアという地域社会の一部として考えていかないと、今よりも悪くなることはあっても良くなることはないのではないかと思う。しかし、日本社会を維持していく上では、食料や資源調達などの面で重要な役割が果たせるのではないかと思う。

だが、そのような関係になるまでの道のりは遠いだろう。

**関西のユニーク企業「フジワラ産業」**

以前お伝えしました、フジワラ産業株式会社（大阪市）の、「砂漠に雨を降らせる」プロジェクトが本格化してきました。国内で約100名の賛同者を募り、動き出しています。「まいど1号」を打ち上げた株式会社アオキ（東大阪市）の青木社長も賛同者の一員となっているそうです。

只今、ラジオ関西で放送中の番組『オバマヒロシのビックリトーク』内のコーナーで藤原社長がこの取り組みについて熱い想いを語っています。この模様は、YouTubeでも視聴出来ますので、ご興味のある方は、[YouTube「フジワラ地球防衛軍」](#)で検索してください。

**ベトナム事業進出プロジェクトでベトナムへ訪問**

最近、ベトナムへの進出を模索・検討する企業が急増しており、以前にも増して、BSOへもその支援の要請がどんどん入ってきています。その一環として、11月度にも現地を訪問し、ベトナムの「モノづくり」の現状とこれからについて、政府関係者とのミーティング、現地産業の実態を視察・調査する事になりました。同国への進出を検討する企業が、プロジェクトチームを編成し、現地の産業活動において、現段階で活用できるノウハウは何かを検討、またどのような形で進出するかを検討する事になります。

**「太陽光発電用途開発研究会」スタートします**

標記研究会へ多数のお申し込みを頂き、有難うございました。定員となりましたので、締め切らせて頂きます。これから益々広がる太陽電池の活用方法について、参加企業の皆で様々なアイデアを出し合い、新たなビジネスモデルを模索していきたいと思えます。どのような斬新なアイデアが出てくるか、今から楽しみです。

**外来方式による協働支援「SHC」を活用しませんか**

BSOでは、毎月一回、1時間で企業の様々な問題に対する個別相談「SHC（シングル・アー・コンサルテーション）」を開催しております。随時参加受付しております。詳しくは、お問い合わせください。

**社員を育てる「仕事辞典」好評発売中！**

BSOの「仕事辞典」には、産業人が身に付けるべき常識と仕事の基本についてのエッセンスがぎっしりと詰まっています。「ビジネスマンの入門書」として、多数の企業から好評をいただいております。



1冊 600円（税込）

若手社員教育の副読本として、また上司と部下の成長対話のアイテムとして、是非ご活用をお勧めします。只今、この「仕事辞典」を試読サンプルとして1企業につき1冊プレゼントしておりますので、是非お問い合わせください。